

保証書

本商品が故障した場合は、下記に明示した期間、及び条件の下において無料修理あるいは交換をいたします。

商品名	ヘッドホン型メモリオディオプレーヤー MP3-115		
保証期間	お買い上げ日から1年間（お買い上げ日 年 月 日）		
お買い上げ店			
お客様お名前			
ご住所			
お電話番号			
故障の症状			

【無料保証規定】

- ・正常な状態(取扱説明書に従った状態)で故障した場合には、本体商品を無料で修理又は交換させていただきます。
- ・保証期間はお買い上げ日より1年間となります。
- ・故障の場合は本保証書に状況をご記入いただき、商品と一緒に送ってください。
- ・使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障、損傷は保証の対象外となります。
- ・お買い上げ後の輸送、落下などによる故障、損傷は保証の対象外となります。
- ・火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、指定以外の電源(電圧、電流、周波数)による故障および損傷は保証の対象外となります。
- ・保証書にお買い上げの年月日、お買い上げの販売店名の記入がない場合は保証の対象外となります。
- ・この保証書は日本国内においてのみ有効です。
- ・この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※本保証書は保証規定により、無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。 ※お客様の個人情報は、商品に関するご質問や故障の際、お客様と連絡を取るためにのみ使用するものです。

輸入・総発売元：
株式会社 クマザキエム
〒222-0013 横浜市港北区鶴が丘12-17

TEL : 045-401-7486
FAX : 045-435-0057
E-mail : info@kumazaki-aim.co.jp
URL : http://www.kumazaki-aim.co.jp

MP3-115 0507

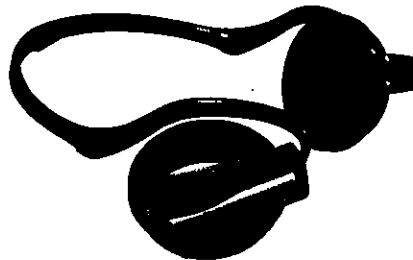
取扱説明書

Bearmax

Bearmax

ヘッドホン型メモリオディオプレーヤー

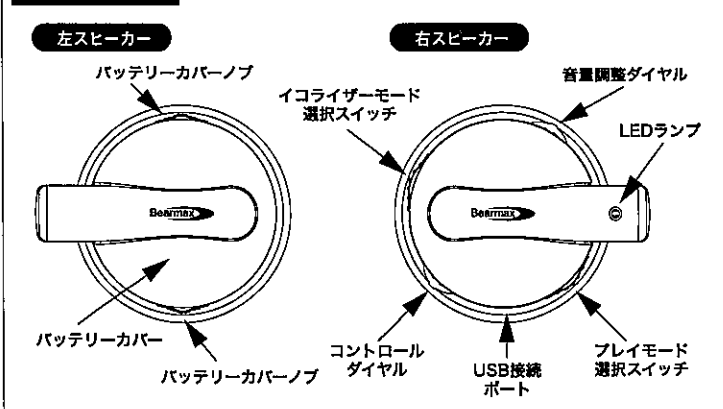
MODEL : MP3-115



- このたびはBEARMAX ヘッドホン型メモリオディオプレーヤー「MODEL : MP3-115」をお買い上げいただきまして、ありがとうございました。
- 本品を正しくお使い頂くために、この取扱説明書をよくお読みください。また、お読みになった後は保証書と共に大切に保管してください。
- 保証書には、必ずお買い上げ店、お買い上げ日等の記入をご確認の上、販売店からお受け取りください。記入がない場合は保証の対象にならない場合がありますので充分ご注意ください。

株式会社クマザキエム

各部の名称



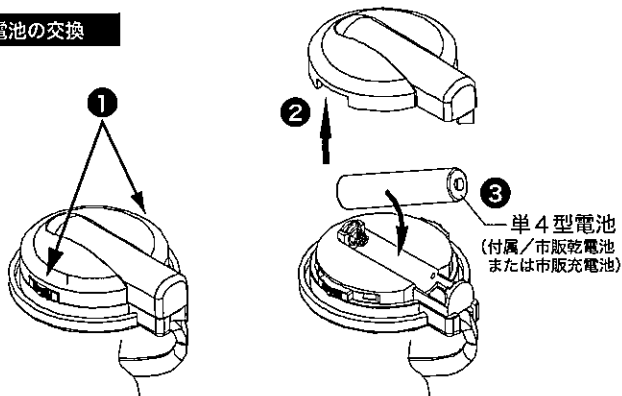
パッケージに以下の物すべてが入っていることをご確認ください。

- ・ USBケーブル
- ・ 予備イヤークッション
- ・ キャリングポーチ
- ・ 単4乾電池 × 1
- ・ 取扱説明書(本紙)
- ・ かんたん解説書

主な仕様

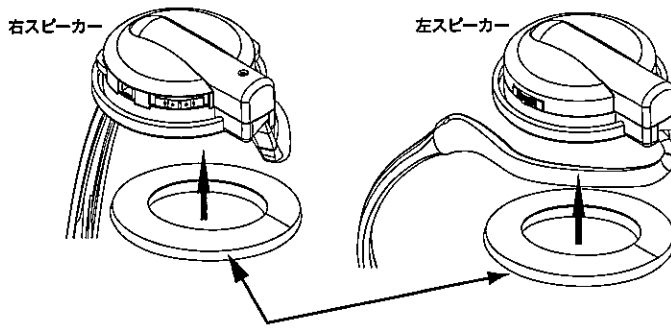
モデル : MP3-115
メモリ : 256MB
電源 : 単4型電池 1.5V x 1
連続再生時間 : 約16時間
スピーカー出力 : 5mW + 5mW
S/N比 : 85dB以上

電池の交換



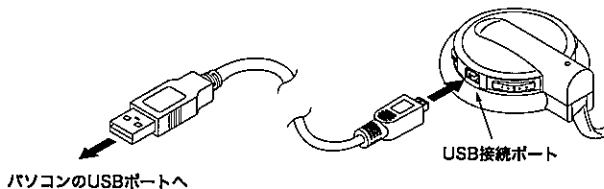
左側スピーカーのバッテリーカバー両脇にある[バッテリーカバーノブ]を①両側からつまみ、②バッテリーカバーを外します。③単4型電池を入れ、バッテリーカバーを元に戻してください。

イヤークッションの交換



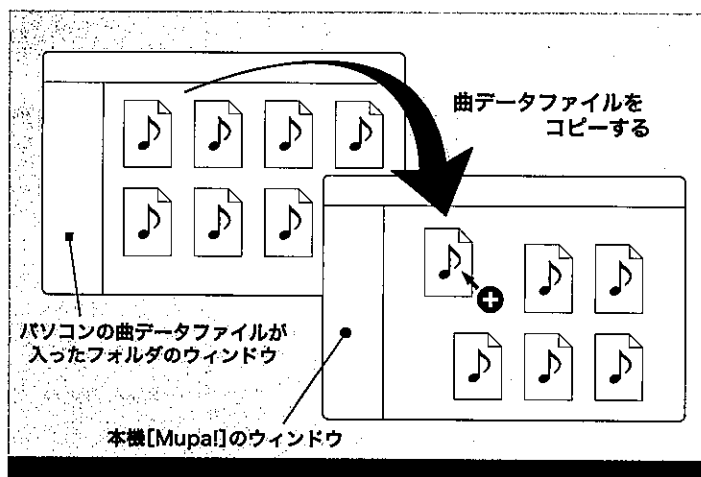
初期状態では曲が入っておりませんので、パソコンから曲のデータを転送してからご使用ください。

1. あらかじめお持ちのパソコンで、MP3やWMAなどの曲のデータをご用意ください。(詳しくは別紙「かんたん解説書」をご覧ください。)
2. パソコンのUSBポートと、本機USB接続ポートとを付属のUSBケーブルでつなぎます。(本機LEDランプが赤く点灯します。)
3. 本機は外部記憶装置としてパソコンに認識されますので、デスクトップに表示された本機のアイコンまたはウィンドウに、パソコンに保存されている曲のファイルを自由にコピー/削除していただけます。



Windowsをご使用の場合は、「Windows Media Player」などを使って、パソコンに保存されている曲のファイルを転送することもできます。

4. パソコンとの接続を解除してください。Windowsをご使用の場合は、画面下タスクバーの「ハードウェアの安全な取り外し」、「USB大容量記憶装置デバイス-ドライブ...」で本機を選択しクリックします。



5. USBケーブルを取り外すと、自動的に再生が始まります。

音楽を聴く 操作は右スピーカーで行います。

音場ノーマル(NORM)

通常の基本的な音質です。
ポップスなどに適しています。

低音強調(BASS)

低音を強めた、ジャズ音楽
などに向けた音質です。

高/低音強調(ROCK)

高音と低音を強めた、ロック
などに最適な音質です。

右スピーカー

音量小

音量調節

音量大

Bearmax

※パソコンとの接続を解除すると、自動的に再生が始まります。電源の切り忘れにご注意ください。

※一時停止状態が約2分続くと、自動的に電源が切れます。

※再度電源を入れると、前回再生していた曲の始めから再生します。

ランダム再生(RDM)

内蔵の曲を不規則な順で再生します。

1曲繰り返し再生(↻1)

再生中の曲を何度も繰り返し再生します。

全曲再生(ALL)

保存されているすべての曲を曲名(ファイル名)順に再生します

- ・早送り (長く倒す)
- ・スキップ (軽く倒す)
[1回]次の曲へ [2回]2つ先の曲へ

- ・再生/一時停止 (押す)
 - ・長く(2秒以上)押すと電源切
- ※再生中はLEDランプが青く点灯します。
※一時停止中はLEDランプが点滅します。

- ・早戻し (長く倒す)
- ・スキップ (軽く倒す)
[1回]曲の始めへ [2回]1つ前の曲へ

故障かな？

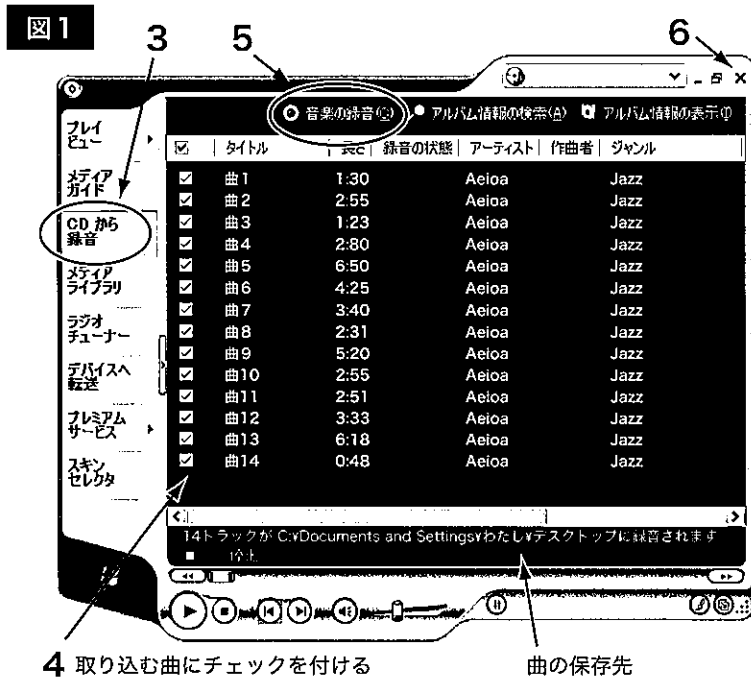
症状	原因	対策
ボタンを押しても音楽が再生されない。	電池の向きが誤っている	電池の向きをご確認ください。
	電池が消耗しているかもしれません。	新しい電池をご使用ください。
	保存された曲のデータが本製品に不適当な形式であるかもしれません。	曲のデータがMP3、WMA、WAVであることをご確認ください。
MP3-115が操作を受け付けない	機能停止している可能性があります。	電池を取り外して5分以上そのままにし、再度操作してください。

かんたん解説書 ~ パソコンから[Mupa!]への曲の転送がだれでも簡単にできる!

本機[Mupa!]で音楽を楽しむためには、①CDなどの音源から曲をパソコンに取り込み、保存する。②パソコンから本機に曲を転送する。という手順が必要です。

1 Windows Media Player を使ってパソコンに曲を取り込む

ここではWindows XPに付属の「Windows Media Player」を使った、パソコンに曲を取り込む方法を説明します。

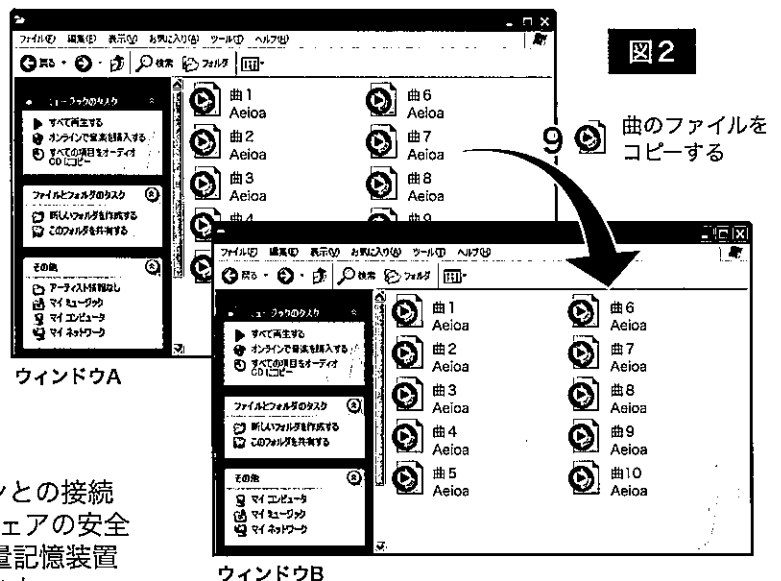


1. まず「Windows Media Player」を起動します。通常、画面左下「START」内、「すべてのプログラム」の中にあります。
2. お好みのCDをパソコンのCDドライブに入れます。
3. 「Windows Media Player」ウィンドウ(図1)左側に並ぶメニューから、「CDから録音」をクリックします。
4. パソコンに取り込みたい曲名にチェックをつけます。(そのままの状態ではすべての曲名にチェックが付いています。)
5. 「音楽の録音」ボタンをクリックすると曲の取込みが始まります。(曲のデータは歌手別にフォルダが作られ、その中に保存されます。保存先はウィンドウの下欄に表示されます。)
6. 「Windows Media Player」を閉じます。

2 パソコンで取り込んだ曲を本機に転送する(Windows)

パソコンで取り込み、保存した楽曲のファイルの本機[Mupa!]へ転送します。

7. パソコンのUSBポートと、本機USB接続ポートとを付属のUSBケーブルでつなぎます。(本機LEDランプが赤く点灯します。)
8. ①で作られたフォルダを開きます(図2/ウィンドウA)。そして「マイコンピュータ」を開き、「リムーバブルディスク」をダブルクリックして、ウィンドウ(図2/ウィンドウB)を開きます。
9. ウィンドウAからBへ転送したい曲のアイコンを選んでコピーすると転送は完了です。また、本機(ウィンドウB)内の必要ない曲は、そのアイコンを削除します。



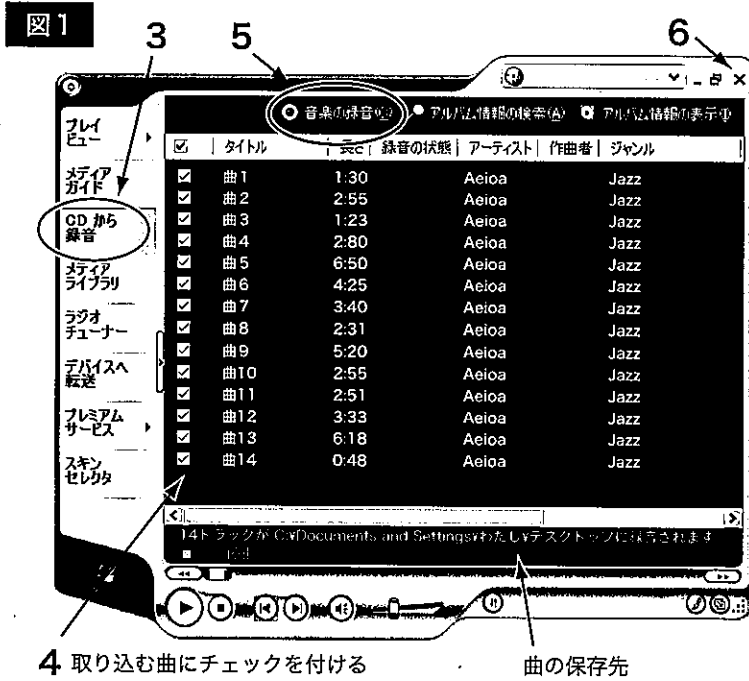
10. 曲データの転送/削除が終わりましたら、パソコンとの接続を解除します。まず画面下タスクバーの「ハードウェアの安全な取り外し」をクリック(図3)し、本機「USB大容量記憶装置デバイス-ドライブ...」を選択しクリック(図4)します。
11. 「ハードウェアの取り外し「USB大容量記憶装置デバイス」は安全に取り外すことができます」の表示が出たら、本機とパソコンの接続を外していただけます。



本機[Mupa!]で音楽を楽しむためには、①CDなどの音源から曲をパソコンに取り込み、保存する。②パソコンから本機に曲を転送する。という手順が必要です。

1 Windows Media Player を使ってパソコンに曲を取り込む

ここではWindows XPに付属の「Windows Media Player」を使った、パソコンに曲を取り込む方法を説明します。



1. まず「Windows Media Player」を起動します。通常、画面左下「START」内、「すべてのプログラム」の中にあります。
2. お好みのCDをパソコンのCDドライブに入れます。
3. 「Windows Media Player」ウィンドウ(図1)左側に並ぶメニューから、「CDから録音」をクリックします。
4. パソコンに取り込みたい曲名にチェックをつけます。(そのままの状態ではすべての曲名にチェックが付いています。)
5. 「音楽の録音」ボタンをクリックすると曲の取込みが始まります。(曲のデータは歌手別にフォルダが作られ、その中に保存されます。保存先はウィンドウの下欄に表示されます。)
6. 「Windows Media Player」を閉じます。

2 パソコンで取り込んだ曲を本機に転送する(Windows)

パソコンで取り込み、保存した楽曲のファイルの本機[Mupa!]へ転送します。

7. パソコンのUSBポートと、本機USB接続ポートとを付属のUSBケーブルでつなぎます。(本機LEDランプが赤く点灯します。)
8. ①で作られたフォルダを開きます(図2/ウィンドウA)。そして「マイコンピュータ」を開き、「リムーバブルディスク」をダブルクリックして、ウィンドウ(図2/ウィンドウB)を開きます。
9. ウィンドウAからBへ転送したい曲のアイコンを選んでコピーすると転送は完了です。また、本機(ウィンドウB)内の必要ない曲は、そのアイコンを削除します。
10. 曲データの転送/削除が終わりましたら、パソコンとの接続を解除します。まず画面下タスクバーの「ハードウェアの安全な取り外し」をクリック(図3)し、本機「USB大容量記憶装置デバイス-ドライブ...」を選択しクリック(図4)します。
11. 「ハードウェアの取り外しUSB大容量記憶装置デバイス」は安全に取り外すことができます」の表示が出たら、本機とパソコンの接続を外していただけます。
12. USBケーブルを取り外すと、自動的に再生が始まります。

